

# 公益財団法人千葉県市町村振興協会 令和元年度事業報告 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

## 1 市町村振興宝くじ収益金の配分状況

(1) サマージャンボ宝くじ、サマージャンボミニ（以下、サマージャンボ等宝くじ。）

令和元年度サマージャンボ等宝くじは、発売計画額 840 億円(サマージャンボ宝くじ 600 億円、サマージャンボミニ 240 億円)に対し、発売実績額は 673 億 6,464 万 5,400 円（前年度比 12 億 4,641 万 5,700 円、1.8%減）となり、この収益に係る各都道府県協会への配分総額は 254 億 7,559 万 9,837 円で、本協会へは 10 億 2,112 万 3,794 円の配分となった。

また、平成 30 年度時効金に係る各都道府県協会への配分総額は 20 億 2,667 万 227 円で、本協会へは 8,129 万 6,453 円の配分となった。

合わせて、令和元年度の本協会への配分額は、11 億 242 万 247 円（前年度比 1,801 万 9,454 円、1.7%増）となった。

なお、配分金の 10%（1 億 1,024 万 2,023 円）は、一般財団法人全国市町村振興協会へ納付するので、本協会への実質的配分金は 9 億 9,217 万 8,224 円となった。

	千葉県からの交付金	本協会分(90%)	全国協会納付金(10%)
確定配分額(A)	1,021,123,794 円	919,011,415 円	102,112,379 円
時効配分額(B)	81,296,453 円	73,166,809 円	8,129,644 円
合計	1,102,420,247 円	992,178,224 円	110,242,023 円

対前年度比 101.7%

(前年度 975,960,717 円)

※表中 (A) は令和元年度収益金の配分額、(B) は平成 30 年度時効金の配分額

(2) ハロウィンジャンボ宝くじ、ハロウィンジャンボミニ

令和元年度ハロウィンジャンボ宝くじは、発売計画額 360 億円に対し、発売実績額は 316 億 4,620 万 1,400 円（前年度比 54 億 4,870 万 4,100 円、14.7%減）となり、この収益金に係る各都道府県協会への配分総額は 120 億 6,020 万 6,935 円で、本協会へは 4 億 8,274 万 9,173 円（前年度比 8,056 万 4,370 円、14.3%減）の配分となった。

また、平成 30 年度時効金に係る各都道府県協会への配分総額は 8 億 4,129 万 780 円で、本協会へは 3,340 万 7,657 円の配分となった。

合わせて、令和元年度の本協会への配分額は、5 億 1,615 万 6,830 円（前年度比 7,677 万 3,057 円、12.9%減）となった。

	千葉県からの交付金
収益配分額	482,749,173 円
時効配分額	33,407,657 円
<b>合 計</b>	<b>516,156,830 円</b>

対前年度比 87.1% (前年度 592,929,887 円)

## 2 市町村等を支援する事業

### (1) 市町村等に対する資金貸付事業 (定款第 4 条第 1 項第 1 号)

事業費 3,667,400,000 円 (予算額 4,000,000,000 円)

本事業は、市町村及び一部事務組合に対し、災害対策事業及び施設等整備事業の資金として貸し付ける事業である。元年度は、38 団体の 110 事業に対し 3,667,400,000 円を貸し付けた。

- ・貸付日 令和 2 年 3 月 30 日
- ・償還期限及び貸付利率
 

15 年償還 (うち 3 年据置)	0.03%
10 年償還 (うち 2 年据置)	0.01%
5 年償還 (うち 1 年据置)	0.01%
- ・償還方法 半年賦元金均等償還
- ・貸付団体別貸付事業及び貸付額 別添「事業報告関係資料集」参照

### (2) 市町村振興宝くじ交付金の市町村への交付事業 (定款第 4 条第 1 項第 2 号)

#### ア 新市町村振興宝くじ (ハロウィンジャンボ宝くじ) 市町村交付金

事業費 516,154,000 円 (予算額 516,154,000 円)

新市町村振興宝くじ (ハロウィンジャンボ宝くじ) に係る交付金は、千葉県からの交付金 516,156,830 円に対し、利息等を加え端数調整して、県内 53 市町村に 516,154,000 円交付した。

- ・県交付金収入 516,156,830 円
- ・市町村交付金交付額 516,154,000 円
- ・配分基準
 

a	交付金総額の 2 分の 1 を均等割りとする。
b	交付金総額の 2 分の 1 を人口割りとする。
- ・交付金の単位 単位は千円単位とし、千円未満の端数は翌年度に繰越のうえ翌年度交付金と合わせて交付する。
- ・交付日 令和 2 年 3 月 25 日
- ・市町村別交付額 別添「事業報告関係資料集」参照

#### イ 市町村振興宝くじ (サマージャンボ宝くじ) 市町村交付金

事業費 600,000,000 円 (予算額同額)

千葉県から交付を受けたサマージャンボ宝くじの収益金を積み立ててきた基金の一部を取り崩し、下記のとおり市町村に交付した。

- ・市町村交付金交付額 600,000,000 円
- ・配分基準 a 交付金総額の2分の1を均等割りとする。  
b 交付金総額の2分の1を人口割りとする。
- ・交付金の単位 単位は千円単位とし、千円未満の端数は切り捨てる。
- ・交付日 令和元年9月25日
- ・市町村別交付額 別添「事業報告関係資料集」参照

### (3) 市町村職員研修事業への助成事業（定款第4条第1項第3号）

#### ア 市町村職員研修派遣助成事業 事業費 4,088,277 円（予算額 7,000,000 円）

公益財団法人全国市町村研修財団が計画し実施する「市町村職員を対象とした専門的かつ実務的な研修」に、市町村が職員を研修生として派遣し受講させる際に要する研修経費を助成する事業で、市町村アカデミーに派遣された39団体（33市4町2一部事務組合）381人に対し研修負担金を助成した。

#### イ 千葉県市町村総合事務組合「自治研修センター」研修助成事業

事業費 70,000,000 円（予算額同額）

県内市町村職員のための広域研修機関である「自治研修センター」では、市町村職員が効率的な行政運営を行うための能力向上を図ることを目的とした各種研修事業を実施している。

県内市町村の厳しい財政状況等を勘案し、市町村が負担すべき同研修センターの運営に要する経費相当額を市町村に代わり助成した。

### (4) 市町村振興共同事業への助成事業（定款第4条第1項第4号）

#### ア 消防救急無線共同整備事業助成事業 事業費 10,000,000 円（予算額同額）

県内市町村が共同で実施する「消防救急無線共同整備事業」について、同無線設備の管理を行っている千葉県市町村総合事務組合に対し、管理及び運営に係る経費を助成した。

#### イ 千葉県自治会館管理運営助成事業 事業費 29,265,000 円（予算額 30,010,000 円）

市町村の振興と発展に寄与する拠点施設である千葉県自治会館の継続的な維持・管理運営が図られるよう、施設管理を行っている千葉県市町村総合事務組合に対し、管理運営費を助成した。

#### ウ 広域消防航空特別応援経費助成事業 事業費 849,707 円（予算額 700,000 円）

千葉県広域消防相互応援協定に基づく航空特別応援について、千葉市の消防ヘリコプターによる応援を受けた市町村が負担すべき経費相当額を助成した。（6団体11件）

**エ 一般財団法人地域活性化センター会費助成事業 事業費 6,230,000 円（予算額同額）**

一般財団法人地域活性化センターに係る市町村年会費相当額を助成した。

**オ 市町村関係団体地域振興事業助成 事業費 12,300,000 円（予算額同額）**

千葉県市長会、千葉県町村会、千葉県市議会議長会、千葉県町村議会議長会が実施する研修事業及び市町村の振興並びに行財政の健全化、行政運営の合理化を図ることを目的に実施する事業に対し、次のとおり助成した。

(ア) 千葉県市長会 4,000,000 円

(イ) 千葉県町村会 3,800,000 円

(ウ) 千葉県市議会議長会 2,700,000 円

(エ) 千葉県町村議会議長会 1,800,000 円

**(5) 市町村職員研修事業（定款第4条第1項第5号）**

事業費 17,895,262 円（予算額 18,207,000 円）

諸外国における行政の実情を調査研究することにより、国際的視野と見識をもった職員を養成し、行政能力の向上を図り、もって地方自治の伸展に資するため市町村職員海外派遣研修事業を実施した。

なお、本年度は市職員と町村職員合同とし、1コースで実施した。

・ 期 間 令和元年 10 月 6 日（日）～10 月 12 日（土）

※台風 19 号の影響により帰国便が欠航となったため、帰国日が 13 日に変更となった。

・ 訪問国 アメリカ合衆国（ポートランド及びシアトル）

・ 参加者 県内 54 団体から、23 名の職員が参加

・ テーマ 観光、地域活性化、地域共生社会

・ 事前研修 第 1 回事前研修会（令和元年 8 月 23 日）

**【説明会】**

団員自己紹介、各班に分かれて役割分担決定

**【講演 1】**

アメリカの地方自治制度について

講師 駿河台大学法学部

教授 千草 孝雄 氏

第 2 回事前研修会（令和元年 8 月 28 日）

**【説明会】**

渡航に関する注意事項、各班に分かれてグループタウンリサーチの検討

**【講演 2】**

米国ポートランドの地域活性化とその実現要因

講師 文化ファッション大学院大学

ファッションビジネス研究科 教授 内海 里香 氏

### 【講演 3】

アメリカの福祉政策について

講師 立教大学コミュニティ福祉学部

教授 木下 武徳 氏

第 3 回事前研修会（令和元年 9 月 27 日）

### 【説明会】

渡航前の最終確認、各班に分かれて質問事項の検討

### 【講演 4】

アメリカの観光政策

講師 桜美林大学ビジネスマネジメント学群

教授 渡邊 康洋 氏

- ・ 現地研修 アメリカ合衆国において、3 テーマに沿った各視察先で研修を実施
- ・ 事後研修 第 1 回事後研修会（令和元年 10 月 25 日）  
各団員より所感発表、各班に分かれ、報告書及び成果発表骨子に関する検討
- 第 2 回事後研修会及び研修成果発表会（令和元年 11 月 21 日）  
テーマ毎に、研修成果発表会資料の調製・発表準備、報告書の作成、研修成果発表会
- 編集会議（令和元年 11 月上旬～1 月上旬）  
報告書作成に係る検討（テーマ毎に会議開催）
- ・ 報告書 令和 2 年 3 月 19 日、県内市町村等へ配布
- ・ 講演録 令和 2 年 3 月 31 日、当協会ウェブサイト上に公開

## （6）市町村振興宝くじに係る広報宣伝事業（定款第 4 条第 1 項第 6 号）

事業費 4,000,000 円（予算同額）

当協会の事業実施の原資となる市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ）及び新市町村振興宝くじ（ハロウィンジャンボ宝くじ）の発売計画額の達成と県内販売額の増加に向けて、WEB コンテンツを活用した広報宣伝事業を中心に次のとおり実施した。

### ア サマージャンボ宝くじ

（ア）WEB コンテンツによる告知（Twitter）

<期間> 令和元年 7 月 2 日～8 月 2 日

<内容>

- ・ 専用広告を作成し、千葉県・東京都・神奈川県・埼玉県在住者へランダムに表示
- ・ Twitter 広告フォロー&リツイートプレゼントキャンペーン（宝くじ 3000 円分を 10 名にプレゼント）

（イ）市町村広報紙への広告掲載

（ウ）機関紙「振興ちば」への広告掲載

- (エ) 令和元年度市町村・一部事務組合職員名簿への広告掲載
- (オ) 当協会ホームページへの広告掲載

#### イ ハロウィンジャンボ宝くじ

- (ア) WEB コンテンツによる告知 (Twitter)

<期間> 令和元年 9 月 24 日～10 月 18 日

<内容>

- ・専用広告を作成し、千葉県・東京都在住者へランダムに表示
- ・Twitter 広告フォロー&リツイートプレゼントキャンペーン (宝くじ 3000 円分及び県内市町村のゆるキャラぬいぐるみを併せて 10 名にプレゼント)

- (イ) 市町村広報紙への広告掲載
- (ウ) 機関紙「振興ちば」への広告掲載
- (エ) 当協会ホームページへの広告掲載

### (7) 市町村広報支援事業 (定款第 4 条第 1 項第 7 号)

市町村の広報活動を支援するため、次のとおり実施した。

#### ア 市町村情報システム 事業費 12,470,981 円 (予算額 13,498,000 円)

千葉テレビのデータ放送を活用した「市町村情報システム」を運用し、県内市町村から県民へ発信する行政からのお知らせやトピックス、地域のイベント・観光情報などを発信した。

#### イ 市町村広報番組「おじゃまします市町村街かどクイズ」

事業費 44,163,756 円 (予算額 44,164,000 円)

県内市町村の観光情報やイベント、歴史、文化、名勝、特色あるまちづくりなどを題材にしたクイズ形式のテレビ番組「おじゃまします市町村街かどクイズ」を制作及び放映した。

### (8) 市町村等の振興に関する調査研究及び資料収集並びに情報提供事業 (定款第 4 条第 1 項第 8 号)

事業費 3,014,408 円 (予算額 3,438,000 円)

県内市町村長の考えや市町村の紹介、千葉県からの情報、地域の施設情報などを発信する市町村情報誌「振興ちば」を、平成 30 年 6 月 (第 22 号)、10 月 (第 23 号) 及び平成 31 年 2 月 (第 24 号) にそれぞれ発行し、県内市町村及び一部事務組合等へ配布した。

## 3 その他事業

- (1) 「千葉県市町村・一部事務組合職員名簿」を作成し、県内市町村等へ配布した。
- (2) 「千葉県市町村長写真集」を作成し、県内市町村等へ配布した。

## 4 諸会議の概要

### (1) 評議員会

区分	開催日	場 所	議 事
第1回 (定時)	令和元年 6月19日	県自治会館	1 評議員の選任について 2 理事の選任について 3 平成30年度事業報告及び収支決算の認定について 4 令和元年度収支補正予算(第1号)について 以上承認
第2回 (書面)	令和2年 1月7日	—	1 評議員の選任について 2 監事の選任について 以上承認
第3回	令和2年 3月6日	県自治会館	1 令和元年度収支補正予算(第2号)について 2 令和2年度事業計画について 3 令和2年度収支予算について 以上承認

### (2) 理事会

区分	開催日	場 所	議 事
第1回	令和元年 6月7日	県自治会館	1 平成30年度事業報告及び収支決算の認定について 2 令和元年度収支補正予算(第1号)について 2 第1回評議員会の開催について 以上承認
第2回 (書面)	令和元年 12月16日	—	1 第2回評議員会の開催について 以上承認
第3回	令和2年 2月10日	県自治会館	1 令和元年度資金貸付事業について 2 令和元年度収支補正予算(第2号)について 3 令和2年度事業計画について 4 令和2年度収支予算について 5 令和元年度第3回評議員会の開催について 以上承認

### (3) 監事監査

平成30年度事業報告及び収支決算について、令和元年5月8日に千葉県自治会館において、5月14日に富里市役所において、5月15日に鋸南町役場において、それぞれ監事の監査が行われ、いずれも適正かつ妥当であると認められた。

#### (4) 都道府県市町村振興協会事務局長会議

ア 令和元年7月3日、東京都千代田区「全国都市会館」で開催された。

会議では、全国協会の平成30年度事業報告及び決算報告、公益目的支出計画実施報告、評議員及び役員等の選任の報告があり、その後、総務省消防庁国民保護・防災部広域応援室長の神谷俊一氏より「消防応援の現状と課題」と題し講演が行われた。

イ 令和2年3月18日、東京都千代田区「全国都市会館」で開催が予定されていた会議については、新型コロナウイルス(COVID-19)の感染症拡大防止のため中止となった。

#### (5) 関東地区都県市町村振興協会事務局長会議

令和元年11月28日から11月29日、埼玉県深谷市「埼玉グランドホテル深谷」で開催された。

会議では、関東各都県協会が抱えている法人運営上の諸課題等について討議した。

#### (6) 関東各都県市町村振興協会事務担当者会議

令和元年7月26日、東京都千代田区「区政会館」で開催された。

会議では、関東各都県協会が抱えている実務上の問題点や疑問、今後の検討課題等について意見交換を行った。

### 5 役員就退任

- 平成31年4月19日 次の者が辞任  
評議員 田中 真太郎
- 平成31年4月25日 次の者が辞任  
理事 櫻井 道明
- 令和元年5月14日 次の者が辞任  
評議員 板倉 正勝
- 令和元年6月20日 次の者が役員に就任  
理事 今泉 光幸  
理事 田中 真太郎  
評議員 山中 一男  
評議員 大地 達夫
- 令和元年8月24日 次の者が辞任  
監事 相川 堅治
- 令和元年8月31日 次の者が辞任  
評議員 山中 一男
- 令和元年11月18日 次の者が辞任  
評議員 大地 達夫



- 令和2年1月7日 次の者が役員に就任
  - 評議員 石井 昭一
  - 評議員 大野 博
  - 監事 太田 洋
- 令和2年2月7日 次の者が役員を辞任
  - 理事 市原 重光
- 令和2年3月4日 次の者が役員を辞任
  - 評議員 大野 博
- 令和2年3月31日 次の者が辞任
  - 理事 今泉 光幸
  - 理事 山根 康夫（同日付け常務理事を辞任）

## 6 評議員、理事及び監事の名簿（令和2年3月31日現在）

### 評議員

氏名	役職等
井崎 義治	千葉県市長会副会長（流山市長）
石井 昭一	千葉県市議会議長会副会長（柏市議会議長）
相川 勝重	千葉県町村会副会長（芝山町長）
中村 教彰	元白井市長
伊藤 義文	弁護士（伊藤綜合法律事務所）
(欠員)	

### 理事

氏名	役職等
清水 聖士	理事長（代表理事） 千葉県市長会長（鎌ヶ谷市長）
今泉 光幸	千葉県総務部長
田中 真太郎	千葉県市議会議長会長（習志野市議会議長）
岩田 利雄	千葉県町村会長（東庄町長）
山根 康夫	常務理事（代表理事） 当協会事務局長（千葉県市長会事務局長・千葉県町村会常務理事）
(欠員)	

(注) 今泉理事及び山根理事は令和2年3月31日辞任

### 監事

氏名	役職等
太田 洋	千葉県市長会副会長（いすみ市長）
白石 治和	千葉県町村会副会長（鋸南町長）
東 勝次	公認会計士（公認会計士東勝次事務所）